

地域子ども・子育て活動支援助成事業 実施報告書（別紙２）

<p>団体名</p>	<p>あらぐさこども食堂</p>
<p>取組の名称</p>	<p>① あらぐさこども食堂 ② 不登校の居場所（フリースペース）</p>
<p>実施場所</p>	<p>あらぐさ教室</p>
<p>対象地域</p>	<p>武蔵中原駅周辺</p>
<p>対象地域の 特色・課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅に近く通勤通学しやすいことから核家族共働き世帯が多い。保育園がたくさんあり、公園が色様々のカラー帽子園児でいっぱいになる。放課後は校門前に何社もの習い事等送迎車が待機している程、子どもも大人も忙しい生活スタイルで、地域や人とのかかわりが薄い状況と察する。 ・ 不登校の相談を何件か受けたことがあり、そのようなこどもたちの居場所が必要と思われる。 ・ 風紀が良い安心安全な地域。
<p>取組の趣旨・目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活スタイルの様々な事情により、一人もしくはこどもだけで食事をしているケース、一人暮らしの高齢者が増えている。その食事内容は栄養バランスにかけていると想像つく。食卓を囲み、おしゃべりを交わしながら食べることで、食事が楽しい美味しいと感じつつ、人とつながりあって成長し、生きる力の構築の一助となることと、居場所になることを目指す。 ・ こどもからその保護者ともつながり、子育てを共有し楽しめるようにする。 ・ 退職後の一人暮らしの人達との交流や、世代を超えての語り合いが、人としての幅をもたらしたり生きる励みや力になる。 ・ 学校にいけない子、いきたくない子らの居場所づくり。

<p>実施内容・実施スケジュール</p>	<p>① 毎月第2と第4の火曜日 17:30~19:30 にこども食堂を開き、食後は遊んだり、おしゃべり交流をしてきた。狭いスペースなので、先着20食の申し込み制としている。第1金曜日には、バランスよい栄養価のある季節を感じられるメニューを管理栄養士を中心にボランティアスタッフと立案し、ちらしを作成し、お知らせしている。</p> <p>② 毎週水曜日 10:00~17:00 の時間帯で過ごすこどもの居場所として開室してきた。不登校の相談を受けたが、利用者はなかった。放課後の遊び居場所としては毎回利用者があり、来た子の気持ちを優先して寄り添い、おしゃべりや遊び、時にはおやつを食べたりして過ごしていた。中には苦手な学習の話が出たので、算数支援学習も続けている。</p>		
<p>参加者の年代</p>	<p>① 1歳から高齢者 ② 小学生</p>	<p>定員 (1回あたり)</p>	<p>① 20人 ② 5名前後</p>
<p>実施頻度</p>	<p>① 月2回 ② 毎週水曜</p>	<p>活動日数 (年間)</p>	<p>① 23日 ② 51日</p>
<p>スタッフ体制</p>	<p>① あらぐさ教室関係者・栄養士・調理士・調理ボランティア ② あらぐさ教室関係者</p>		
<p>連携する団体・連携の手法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民や寺院との交流 ・かわさきこども食堂ネットワークなどからの情報提供 ・社会福祉協議会からの情報提供 ・保健所への相談挨拶 ・びんずネット、多様な学びプロジェクト、子ども若者応援フリースペース(品川)への相談助言 		

<p>取組実施により 見込まれた効果</p>	<p>① 会食に喜び嬉しそうにおしゃべりを交わす中で、食育（好き嫌いの話・食材の話・旬野菜の話・調理方法）に繋がった。また顔見知りになると、食後の遊びを誘い合ったり、世代を超えたおしゃべりが弾んだり、高齢者は介護や終活の話をしたりなど、つながりができてきた。一人暮らしの方にとっては、おしゃべりで声を出すことや子どもたちから英気をもらえることが大きな喜びの様子。 子育ての不安や悩みについておしゃべりすることで、表情がほころび気分転換になっている。</p> <p>② ・学校や家庭、同世代の子どもには吐き出しにくい内容の話をする子もおり、そうした子の受け皿になる事ができた。 ・イベント時（かき氷・流しそうめん・鈴カステラ）や長期休み期間には地域の一か所の学校だけではなく、複数の学校から子ども達が訪れる為、年齢・障がい・不登校の有無問わず交流の場になっている。また、付き添いで訪れた保護者同士の交流の場にもなっていた。 ・学校や家庭、習い事などとは違い制約がない為、子ども達はのびのびと過ごしている。しかし、フリースペースや居場所といった場や言葉がまだまだ認知されておらず、子どもや保護者が気楽に訪れたり相談しに来るケースは少ない。 ・支援学習を通し苦手だった算数を少しずつ理解し始めている。</p>
----------------------------	---